健康ウォーキング

気軽に歩いてみませんか。白寿会と倉和会が「高齢者いきいき活動ポイント」を押印しますので、手帳をお持ちの方はご持参ください。雨天の場合は、中止します。

日 6月10(土)、6月24日(土)

［亀崎学区］ 8:00 西山公園出発
白寿会歩こう会
木村 ☎082-842-0823

［倉掛学区］ 8:15 倉掛公民館集合
8:30 出発
倉和会ウォーキング部
末広 ☎082-842-1777

展　示

ふれあいロビー展

がんばれカープ
～お宝グッズ＆写真展～

新旧のカープお宝グッズと監督・選手の写真を展示します。ショーケースには、懐かしい選手由来のお宝グッズも多数展示する予定です。

期 6月2日(金)～6月29日(木)

地域の情報

倉掛地区社会福祉協議会 百さいかい

どなたでもご参加いただける社会福祉協議会が行う事業です。月に一度公民館に集まって体を動かしましょう。

日 毎月第3金曜日 9:00～10:00
6月は16日(金)です
内 いきいき百歳体操を楽しむ
主 倉掛地区社会福祉協議会

KAMEZAKI ふれあい運動教室

どなたでもご参加できますので、お気軽にどうぞ！ご家族・お友達との参加、大歓迎です！(お住まいの地域不問)主催団体が「高齢者いきいき活動ポイント」を押印します。楽しく体を動かしましょう！

場 フジグラン高陽ふれあい広場
日・内 6月17日(土) 14:00～15:00
TWISTICK(無料貸出)を使って肩甲骨を活発に動かし、身体の柔軟性を高めましょう！
主 亀崎地区社会福祉協議会

ALL DAY 認知症カフェ

日 6月18(日) 10:00～16:30
場 倉掛公民館
¥ 300円(軽食代)

認知症の人や家族はもちろん、認知症に関心のある方々が集う場で、お互いに交流したり、情報交換したりすることを目的としています。申込みは不要！出入り自由！まずは来てみてね!!

―お楽しみイベント―

ホール(お楽しみ隊)
●11:30～12:00 オカリナ演奏会
●13:00～13:30 フラダンスショー
●16:00～16:30 平成の花咲かじいさんの歌声
★介護服の展示コーナー(こうのふく出品)

研修室1、研修室2(学び隊)
●14:00～15:30 認知症サポーター養成講座
※下部☎にお申込みください

認知症サポーター
何か特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者のことです。養成講座では認知症についての正しい理解を深めるための専門の講師による勉強会です

●10:00～認知症相談会
行政相談会
脳内回想メソッド体験会(ナレーションドラマの制作案内)
●タイル小物づくり体験会 10:00～
●ボンボン小物づくり体験会 10:00～

主催・問合せ先
ケアする人の応援団
NPO法人家族介護者サポートネットワーク・はぴねす
☎082-559-1064
(木・金・土 10:30～16:00)

公民館ナビ
会員募集や体験会などをご紹介するコーナーです。掲載をご希望されるグループは窓口までお申し出ください。

公民館ナビ

Vol.12「わがまち倉掛の歴史　勉強会」
活動日時　第4月曜日 9：00～12：00
会　費　300円／月

倉掛公民館学習会「つなげようわがまち 倉掛の歴史」(講師：重本 義之氏)からグループが誕生しました！令和3年から4年にかけて地元の歴史を学び、その後も継続的に学びたい有志で会を発足。4月から活動を始めました。

勉強会では、「江戸・明治・大正期諸木村十二人の傳」(令和4年作成)を用いて、古文書の解読方法と昔の人の暮らしぶりを学んでいます。この冊子は、当時、地域で指導者的立場にあった人々について書かれた資料を読み解いたものです。その人物や出来事、時代背景などを復習、深掘りしていきます。また、倉掛の歴史や団地の移り変わりを整理しています。当時の資料を参考に、団地がどのように開発され、地域が発展していったか、住民の自治組織や生活・文化の変遷などを年表にまとめていく予定です。

歴史や郷土史に興味のある方は、ぜひ見学にお越しください。一緒に次世代に伝える歴史資料づくりをしませんか。

川本　麻由佳

倉掛句会（5月）

ご城下の家並鉤の手夏つばめ　田村　君男
見通しが利かなくなる「鉤の手の」道は、城の防備のために、城下町の所々に作られたのだ。

AIの補聴器新た風光る　渡邉　せろり
騒がしい環境でもよりクリアに聞こえる人工知能を搭載した補聴器。生活が一変したのでは。

浮雲の懸くるスクリーン大代田　矢城　小童
代掻きが終り、水を張って田植の準備ができた田に映る雲を見て、スクリーンのようだと。

歩行器の父に燕の宙返り　森藤　日出美
リハリビのため、庭を散策している父を励ますかのように、燕が宙返りを見せてくれたのだ。

老僧の念仏遠き目借時　藤本　佳子
お経や念仏を聞いて眠くなるのは、それらのトーンが一定しているからであろう。

秀句を拾う

田螺鳴く一夜や母の帰らざる　瀬﨑　栄子
夜になっても母親が帰ってこないことに、不安で仕方がない幼子の気持ちが伝わってくる。